

令和3年8月6日

## 新型コロナウイルス感染者の発生について（第1報）

社会福祉法人友愛学園  
理事長 河津英彦

この度、当法人が運営する福祉型障害児入所施設「友愛学園児童部」（東京都青梅市）において、入所児童と職員の新型コロナウイルス感染が判明いたしました。8月6日（金）で入所児童・職員全員のPCR検査結果が確定し、児童4名、職員3名の計7名のクラスター（集団感染）となっております。今のところ、感染者に重症は出ておりません。感染者の発生により、短期入所、放課後等デイサービスの利用は休止させていただいています。入所児童、ご家族、児童相談所をはじめ関係各位には、ご心配、ご迷惑をおかけし誠に申し訳ございません。また、短期入所、放課後等デイサービスの利用希望の皆様にはご迷惑をおかけしお詫び申し上げます。

感染者の判明以後、保健所の指導に従い、対応をしてきております。早期の収束をめざし、感染拡大の防止に努めてまいります。皆様のご理解ご協力の程、お願い申し上げます。

なお、敷地内にある友愛学園成人部の入所者および職員は、活動が一緒になることがないことから、濃厚接触者の対象外となっておりますのでこれまで通りの生活および活動を行っています。

これまでの経過と現況は、以下のとおりです。

### 1 東京都の集中的PCR検査の実施

東京都福祉保健局による5月連休明けに開始された職員のPCR検査は月5回行っていますが、直近（7/24～28採取）7月29日の結果では、全職員が陰性でした。

### 2 青梅市の職域集団ワクチン接種

職員のワクチン接種は1回目が7月27～30日に実施され、2日目は8月17～20日になります。

### 3 感染者の判明と対応

- ① 7月29日、職員より発熱の連絡があり、通院を指示しました。7月31日、検査の結果、陽性であったとの連絡が入りました。当該職員は、7月27日に夜勤をしていたことから、当該生活棟児童の抗原検査を実施しました。1名の児童が陽性反応を示したため、東京都発熱相談センターへ連絡、発熱外来病院へ通院し検査しました。

夜に病院から検査結果、陽性の連絡が入り、保健所へ連絡するので以後、保健所の指示に従う旨が伝えられました。当該児童は、隔離看護とし、当該生活棟は感染を前

提の支援体制とし、防護衣等の着用での支援としました。これまで同様、定期的な消毒、換気、手指消毒等は保健所の指導に従い、継続して行っています。

また、7月31日が休日であった職員は、8月4日まで休みとし、出勤していた職員のみで支援を行うこととしました。

- ② 8月1日、保健所から指示があり、濃厚接触者の特定のための勤務表等情報資料を提出しました。また、8月2日に職員のPCR検査、8月3日に陽性が判明した児童の生活棟児童のPCR検査を実施しました。
- ③ 8月3日、職員の検査結果報告があり、2名の陽性が判明しました。職員の陽性者のうち1名は、2棟ある児童生活棟の別棟勤務であったため、8月5日にもうひとつの生活棟児童のPCR検査を実施しました。
- ④ 8月4日、先行して行った児童の検査結果報告があり、新たに3名の陽性が判明しました。

生活棟内を扉で東西に分離し、陽性判明した児童と陰性であった児童の空間に分けて対応することとしました。

- ⑤ 8月6日、もうひとつの生活棟児童の検査結果報告があり、全員陰性でした。

他者への感染の可能性が消えるまで2週間見ることになり、現時点で8月13日まで健康観察を継続してまいります。